

衛生員(1/2)

1 仕事の内容

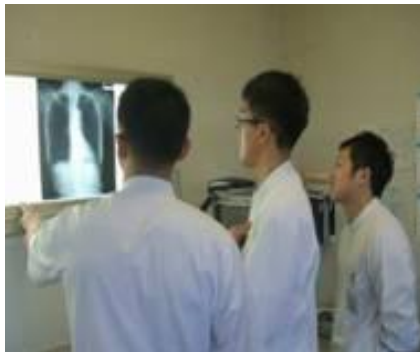
衛生員は、病院、衛生隊、護衛艦等の医務室において診療の補助、看護、医療事務及び隊員の健康管理、訓練等における救護、衛生資材の管理等の業務に従事します。希望すれば機上救護員として航空機の搭乗員となり活躍している隊員もいます。なお、潜水艦でも勤務できます。

2 仕事に就くために

教育隊修業後、衛生要員として約1年半程度、病院、衛生隊等で勤務します。その後、自衛隊横須賀病院の海士衛生課程、海曹衛生課程の連接教育(2年)、同病院における1年間の卒後臨床研修を経て、病院、衛生隊、艦艇等医務室の衛生員として勤務します。

3 主な勤務地

全国5カ所の地方総監部(横須賀、呉、佐世保、舞鶴、大湊)地区にある病院及び衛生隊、11カ所の航空基地(鹿屋、八戸、厚木、硫黄島、那覇、館山、大村、岩国、下総、徳島、小月)の航空衛生隊等、各地方総監部等を母港とする艦艇部隊(護衛艦等の衛生科)、機上救護員として7カ所の航空部隊(館山、大村、岩国、硫黄島、大湊、徳島、鹿屋)などがあります。



(診療放射線撮影検査)



(健康診断の検診処置)



(救護訓練)



(機上救護訓練)

衛生員(2/2)

4 取得可能な資格及び免許

准看護師、救急救命士のほか、診療放射線技師、臨床検査技師、看護師の免許取得が可能

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	衛生隊等	自衛隊横須賀病院 (海士衛生課程)	自衛隊横須賀病院 (海曹衛生課程)	自衛隊横須賀病院 (卒後臨床研修)	病院、衛生隊、護衛艦等 (衛生員)	教育隊(初任海曹課程)	病院、衛生隊、護衛艦等 (衛生員)	自衛隊横須賀病院 (救急救命士)	病院、衛生隊、護衛艦等 (衛生員)

6 先輩からの一言



衛生員は、隊員の健康管理や救急患者発生時の処置などをする仕事に従事しています。
准看護師や救急救命士などの公的資格を取得することが可能です。



(衛生課程学生の富士登山訓練)

音楽員(1/2)

1 仕事の内容

音楽員は、音楽演奏を専門の職業としています。国家的行事、式典や儀式に伴う演奏、自衛隊部内の演奏、広報演奏などを行い、自衛隊と国民の架け橋として活躍します。

また、毎年、練習艦隊音楽隊が各音楽隊からの選抜隊員によって編成され、世界各地を訪問、演奏による国際親善にも寄与しています。担当する楽器は貸与され、演奏に必要な消耗品も支給されます。

2 仕事に就くために

音楽要員は教育隊で職種希望調査後、希望者に得意な楽器等を演奏してもらい、これを音楽隊が音楽要員としての素養を確認し、要員区分の参考として選考します。

教育隊終了後、音楽要員として約3年間各音楽隊で勤務の後、東京音楽隊での海士音楽課程(4ヶ月)を経て音楽員として各音楽隊で勤務します。

3 主な勤務地

東京音楽隊(東京都世田谷区)、横須賀音楽隊(神奈川県横須賀市)、呉音楽隊(広島県呉市)、佐世保音楽隊(長崎県佐世保市)、舞鶴音楽隊(京都府舞鶴市)、大湊(青森県むつ市)



(定期演奏会)



(自衛隊音楽まつり)



(艦上における式典演奏)

音楽員(2/2)

4 将来取得機会のある免許

音楽隊員が自ら楽器運搬車や大型バスを運行することがあり、中型自動車免許を取得する機会があります。

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	各音楽隊 (音楽科)	東京音楽隊(海士音楽課程)	各音楽隊 (音楽科音楽員)	各音楽隊 (音楽科音楽員)	教育隊(初任海曹課程)	各音楽隊 (音楽科音楽員)	東京音楽隊(海曹音楽課程)	各音楽隊 (音楽科音楽員)	各音楽隊 (音楽科音楽員)



(演奏会前のロビーコンサート)



(ロシア・ウラジオストックにて)

6 先輩からの一言



(艦上にて)



あなたの音楽の才能を
生かすことのできる
仕事です♪



(学生への演奏指導)

警務員(1/2)

1 仕事の内容

警務隊は、防衛大臣の直轄部隊として、独自の犯罪捜査権を持ち、自衛隊の部内秩序の維持にあたっています。警務隊に所属する警務官は、主として犯罪の捜査及び犯人の逮捕並びに国内外の高官の先導・身辺警護及び犯罪の予防、規律違反の防止などの仕事に従事しています。また、他の職種と同様に女性自衛官も警務官として勤務しています。

2 仕事に就くために

原則として、士長以上の階級に昇任した者が警務課程入校を希望し、小平学校で警務官になるための教育(約6か月間)を受けた後、警務部隊に配属されます。

3 主な勤務地

勤務地は海上自衛隊のほぼすべての基地にあり、北は北海道(函館)から南は沖縄(勝連、那覇)まで、日本各地で勤務することができます。



(拳銃射撃)



(保安業務:警戒)



(保安業務:先導)

警務員(2/2)

4 取得可能な資格及び免許

小平学校の教育課程を卒業すると、特別司法警察職員である警務官の指定を受ける資格を得られるほか、柔道等の段位も取得できます。

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	艦艇・航空等各部隊等	陸自小平学校(初級陸曹警務課程)	各地方警務隊本部 (警務員)			各警務分遣隊 (警務員)		各警務分遣隊 (警務員)	

6 先輩からの一言



あなたの正義感を
生かすことのできる仕事です。

潜水員(1/2)

1 職種とその内容

潜水員とは、潜水深度(潜る深さ)と仕事・任務の内容により、次の3つに大別されます。

その細部は下段の説明のとおりです。

スキューバ潜水



水中処分



飽和潜水



特 技	仕 事・任 務 の 内 容
スキューバ潜水	開式スキューバを使用し、水深約20メートルまでにおける簡単な水中作業(錨調査、艦底調査、遺失物搜索等)を行います。
水中処分	半閉式スキューバを使用し、水深約50メートルまでの水中にある機雷・不発弾等の爆発物を搜索及び処分します。
飽和潜水	混合ガス(ヘリウム・酸素)を呼吸して潜水し、深い海底に沈没した潜水艦等を救助します。(現在、水深450メートルまで潜水した実績があります。)

潜水員(2/2)

2 主な勤務地

スクーバ潜水員:各地方総監部を基地とする護衛艦等に乗りに組んでいます。

水中処分員:各地方総監部と沖縄にある水中処分隊及び各地方総監部を基地とする掃海艦(艇)に乗りに組んでいます。

飽和潜水員:横須賀の潜水医学実験隊及び横須賀、呉の潜水艦救難(母)艦に乗りに組んでいます。その他、第1術科学校等の教育部隊などがあります。

3 各職種に必要な身体能力

開式スクーバ課程入校時に行われる健康診断、水泳能力検定及び耐圧検査に合格しなければなりません。

4 取得可能な資格及び免許

潜水土免許(合格率は、ほぼ100パーセント)

5 ライフプラン

本職種は特殊な職種であり、本人次第(体が資本)で、永年に渡り勤務が可能です。

6 女性自衛官

過去約10名が潜水員となり、各部隊で活躍した実績あり。

7 その他(国際貢献等)

平成3年のペルシャ湾の機雷除去、トルコ被災者支援、えひめ丸災害派遣、イラク人道支援において大活躍。

現在は、インド洋における洋上給油やソマリア沖海賊対処のために派遣される護衛艦に乗りに組み活躍中です。

8 先輩からの一言

潜水は厳しい世界ですが、仕事をやり遂げた時の達成感、充実感が最高です。潜水は、私の生き甲斐です。



電計処理員(1/2)

1 仕事の内容

電計処理員は一般的な電子計算機に関わる技術について教育を受けた隊員であり、各部隊等が保有する情報システム、ネットワークなどの維持管理、操作、一部運用等の業務、電計処理幹部の下でシステム設計関連の補助的業務並びに電算機に関する教育などを行います。

2 仕事に就くために

電子計算機に関わる一般的技術について教育を受けるために第2術科学校に入校し、「IT基礎」課程(約1ヶ月)を経て「情報システム管理」課程(約2ヶ月)を修了することで、副特技として「電計処理員」が付与されます。(現在は、いずれの課程も特別講習として実施しています。)

3 主な勤務地

後方系(経理、補給、整備データ等)システムのある部隊等での必要が多く、補給本部、艦船/航空補給処、造修補給所などでの勤務が主流です。また、電計処理員の主特技が多岐にわたり、どの部隊等でもコンピュータ・ネットワークが導入されていることから、全国の部隊等で勤務できます。2術校の課程を修業した隊員の多くは原隊に戻って活躍しています。



(データの入出力作業)



(ネットワーク管理作業)



(第2術科学校での教育)

電計処理員(2/2)

4 取得可能な資格及び免許

情報処理に関する公的資格を取得するための下地となる知識、経験を身につけることができます。

5 ライフスタイル

電計処理員の特技を取得するに当たって、年齢、性別、経歴、経歴等の制限はありません。通常、教育隊終了後、艦艇、航空等の要員として主特技(通信、補給、航空電子整備等)を取得した隊員が、本人の希望や配属先の所要などにより、2術校の課程に入校しています。これまで、同課程に入校した最年少は24歳、最年長は45歳であり、それぞれ部隊で活躍しています。

電計処理員の一日の流れ(例)

0715頃 登庁
0800(1200)仕事
1200(1300)昼食
1300(1645)仕事
1730頃 退庁

6 先輩からの一言



学生時代にパソコンに興味を持ち、パソコン関係の仕事就くことが夢でした。

副特技で電計処理員として勤務できることを知り、入隊当初から希望して十数年が過ぎ、念願の電算機課程に入り、さまざまな知識を学び、今では電計処理員として勤務しています。周囲に支えられここまでこれましたので、期待に答えられるよう日々精進したいと思います。